



2010年

新しい年が明けました。 コスモスの家の さらなる飛躍の年へ！

理事長 渡辺ひろみ

コスモスの家が22歳となり、一人前の自覚をもつて、夢のある事業の展開をと、心新たにしております。昨年、国民の大きな期待を背負って生まれた政権ですが、憲法改悪路線を見直すわけでもなく、私たちが願う福祉や医療の抜本的な改革にはほど遠くなる政権の流れになりつつあります。

そのような中で、地域に根ざしたコスモスの家は、人が人として大切にされ、安心、安全な生活ができるまちづくりを公民協働ですすめていきたいと思つております。

現在の三田地域は、開発されてから50年近く経ち、高齢化が著しく、昨年は7名の孤独死がありました。これは、私たちの住んでいるすぐ近くで起きている「現実」であり、今後も予想されることでしょう。

コスモスの家では、このような「現実」を踏

まえ、三田地域において絶対に「孤独死を出さない」、「孤立した人を出さない」ことを社会的使命とし、事業展開していきます。今年の計画は以下の通りです。

① 介護保険 3事業の持続発展をすすめます。

介護保険を利用するためには、ケアマネージャーがケアプランを立てます。そのプランで、デイサービスやホームヘルプ派遣や福祉用具利用などが可能になります。介護で困っている方のニーズを掘り起こし、老後の在宅生活が安心して続けられるように利用者に寄り添つたケアを実施します。

② 地域住民のニーズを掘り起こし、まちづくりを進めます。

身近な困りごとは、制度では対応できませんし、コスモスの家の事業だけでは限界があります。現在、制度外事業として行つているふれあいセンターやめだかの地域大学、夕食宅配の充実を図りつつ、他機関などの連携や新たな住民の参加を通して、地域福祉の仕組みを作り目指します。

2010年1月10日 新年特別号

特定非営利活動法人 秋桜舎 コスモスの家

〒214-0034 川崎市多摩区三田1-11-5 三田コーポ125号
TEL 044-932-2425 FAX 044-932-2441

③ 今後の方向性を臨む20年史の編纂を行います。

コスモスの家の実践活動は、これから地域福祉を展望する上で大変意義があることだと考えます。民間非営利組織として、これまで歩んできた20年の到達点を示し、今後の方向性を出します。

お知らせ

○ 次回のめだかの地域大学は以下の日程です。

1/16

明治大学園田眞理子先生の講演

1/17

「高齢期による住まいの作り方と選び方」
アンサンブル響(永井みどりさん他)

2/20

日本女子大学黒岩亮子先生の講演

○ 「安心して住み続けられるまちづくり」
ニューアイヤーコンサート

1/11

介護予防教室(樹形)

1/20

介護予防教室(三田)

○ コスモスの家ホームページが開設されています。アドレスは <http://cosmosnoie.com/> です。

○ 第7回三田ふれあい祭りのバザー売り上げ金の一部を「歳末助け合い募金」に寄付いたしました。

○ 昨年コスモスだより90号を出すことができず、原稿を頂いた有馬コスモスの家と宮前コスマスの家の記事を新年特別号として今回発行いたしました。



高齢者ホームの家

たのしい食事会



隔月の第4木曜日に行っています食事会は、ご自分の足で歩いて来られ、会話を楽しみながら食事をしています。終了と決めてある時間より前に、「友人と会うから…」「娘が訪ねて来るから…」等と、早々に帰られる方がある一方、ゆっくりデザートを味わい、お茶を飲んで又おしゃべりが始まり賑やかになります。戦争体験から日常生活まで様々です。

歌の上手な方が唄い出すと、歌集を一斉に広げて「待ってました！」とばかりに唄い出す。そんな楽しい食事会です。

そして、手作りの家庭料理の味に満足された様子で、皆さん帰つて行かれます。それは、「さよなら、またね」と言い合う時にこじやかな笑顔でわかるのです。

(板垣記)

有馬コスモスの家

有馬コスモスの家は、次のような取り組みをしています。

暑い夏も過ぎ、ゆっくろと秋が来ました。今年は、エコ対策で、ヘチマ、ニガウリ、風船かずらなどを南側窓に植え、**南、北の室温の平均地を測り、ニガウリは、給食で使いました。**

次は、給食で使える葉味野菜を植えます。何時も太陽に向つて咲くひまわりのようなコスモスの家をめざして・・・。

フラダンスの鑑賞会



有馬小の子どものダンス鑑賞会①



エコ対策のニガウリの前にて…



有馬小の子どものダンス鑑賞会②



〈重点的な活動のとりくみ〉

○手洗いの練習

○口腔体操、ケアの習慣化

○何時までも元気で暮らしてゆくために
心と体のリフレッシュ、筋力を低下させないための筋力トレーニングとストレッチ

○食事は、バランスとれた給食が好評
○家族参観日で家族とも交流
○お茶入れ、テーブル拭きは、自分たちで。

〈今後の課題〉

○地域の方々がコスモスの家に行きたいと思えるような内容の充実

○コスモスの家のPR活動

○(ポスター作成と配布)

○たすけあいの輪を広げるために

(老人会との交流会)

○その他

詩吟の先生が松澤先生から井上先生に変わりました。

(施設長井口)

エコバック作り
ていま～す。
(●^o^●)

